

激特事業について

町長／県に管理の徹底を要望



川口憲男議員

川口 柏原地区の築堤の維持管理を県に。山崎新川公園の完成後の管理を国に強く要望すべきではないか。

町長 柏原地区の堤防管理は県が独自に管理していくものと思われ、機会があるごとに管理の徹底を要望していきます。

また、新川公園の改修後についても、今までの利用形態が変わらないように国と協議を進めてまいります。



工事が進む柏原地区の築堤工事

緊急雇用創出について

町長／町独自の政策を講じる

川口 国内外の大不況を乗り切り、将来への希望をつなげようとの考えはないか。

町長 各関係機関等の連携を図り、状況に応じて緊急的に、町独自の施策を積極的に講じてまいります。

現在、「町臨時職員」の募集を行い、5名を雇用し、更に4月1日付けで15名の雇用をしております。

林業

伐採面積に制限を

町長／関係機関と協議検討



別府静春議員

別府 山林の伐採は、町に届け出るようになっていく。防災防止のうえから、20ヘクタール以下に制限をする考えは。

町長 伐採の制限については、伐採跡地からの土砂流失の危険性から10ヘクタール以内に制限された保安林もあります。普通林についても同様の影響等に配慮し20ヘクタール以内で制限をかけても良いのではと考えますので、関係機関と協議してまいります。

木材市場への

道路改良を

町長／早い時期に整備

別府 「木材市場」への木材の搬入搬出で月1500台以上の車が出入りし、町道が狭く危険である。拡幅改良工事をすべきでは。



木材が搬入される北薩木材流通センター

町長 国道328号線から「木材市場」までの町道については、大型車輛の出入りが多く、国道からの出入りも幅員が狭く危険です。また、舗装もだいぶ痛んでいることから、出来るだけ早い時期に整備したいと考えています。